

分科会開催報告書

報告日 令和 5年 2月 11日(土)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 尾張藩主徳川慶勝②
開催日時 令和 5年 2月 9日(木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 8名 女 3名 合計 11名 (欠席者2名)	
<p>1. 前半は講師より幕末の主な動きについて解説</p> <p>2. 福岡藩主黒田斉溥から嘉永六年六月廿二日徳川慶勝への手紙： 以前からペリー来航の噂は幕府も知っていたが、今回嘉永六年（1853年）浦賀表へ北アメリカ船四艘が入津し、そのうち二艘は蒸気船で飛ぶ鳥の如く動き回るので、老中初め内実は大騒ぎとなり、俄かに諸家に守衛強化等を仰せ付けられた。今後も何かあったらすぐ連絡するのでと申し付けてほしい。</p> <p>3. 和親条約、通商条約無勅許調印、井伊直弼暗殺後政情不穏となり文久三年二月に公方様(家茂)が上洛するが、前大納言様(慶勝)も同道する様幕府から指示あり、また朝廷からも同様の要請があったのでその旨通達する。 青山保吉(慶勝付の家臣)</p> <p>4. 文久三年老中松平豊前守より大目付へ指示あり、将軍帰江戸延期に伴い、水戸中納言を将軍代理として江戸詰めとし、外夷処置、国威高揚に取り計らいに邁進するべき旨仰せ出された。</p> <p>5. 若年寄有馬遠江守よりの通達：今度京派遣の浪士組の内然るべき者を選び、新徴組と唱え替え。</p>	
次回予定 令和5年3月9日(木) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：尾張藩主徳川慶勝③	